

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 元年6月20日

愛知県知事 殿

提出者 〒444-1314

住 所 愛知県高浜市論地町五丁目1番地10

氏 名 エヌティーテクノ株式会社

代表取締役 内藤 大介

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0566-52-0020

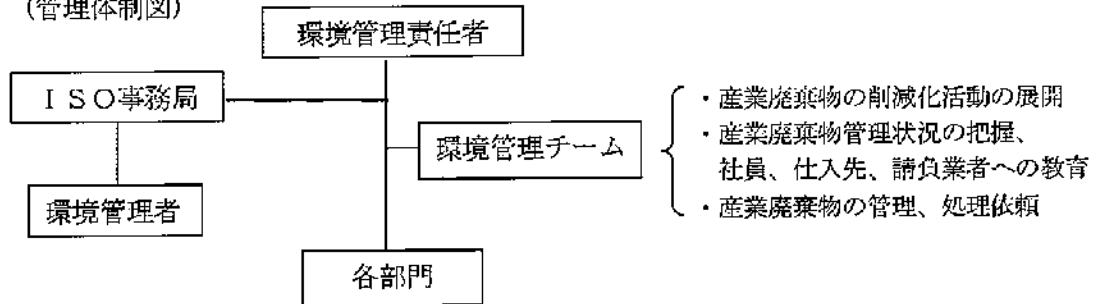
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	エヌティーテクノ株式会社
事業場の所在地	愛知県高浜市論地町五丁目1番地10
計画期間	平成31年4月1日～令和 2年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	31 輸送用機械器具製造業
②事業の規模	製造品出荷額 39,418百万円(平成30年度)
③従業員数	964人(平成31年4月1日時。役員・嘱託・短時間勤務・派遣含)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<製品加工> ●汚泥(固形・スラッジ・防炭剤)⇒再生処理業者に委託再資源化(一部、焼却・埋立)。 ●金属くず(研磨粉)⇒再生処理業者に委託再資源化 ●廃油・廃油(濃縮・廃液)⇒再生処理業者に委託再資源化(一部、油水分離後埋立)。 ●廃材・汚泥(油泥)・廃油(油含スラッジ)・油付廃材 ⇒中間処理業者に委託、焼却又は中和後埋立。 <梱包廃材等(木くず・廃材・廃材)>⇒再生処理業者に委託、燃料等に再資源化(一部埋立)。 <消耗品他(廃却砥石・耐火レンガ)>⇒再生処理業者に委託し、再資源化(一部埋立)。

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（固形状）	金属くず（研磨粉）
	排 出 量	239.88 t	246.08 t
	（これまでに実施した取組） ・汚泥（固形状）と金属くず（研磨粉）が混ざると金属くずのリサイクル処分が出来ないので、引き続き、汚泥と金属くずを混ぜないように分別処理の教育をしています。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（固形状）	金属くず（研磨粉）
	排 出 量	255 t	265 t
	（今後実施する予定の取組） ・汚泥（固形状）と金属くず（研磨粉）が混ざると金属くずのリサイクル処分が出来ないので、混ぜないように分別処理の教育をします。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・汚泥（固形状）と金属くず（研磨粉）の2種類に分別し、処理しています。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・引き続き、汚泥（固形状）と金属くず（研磨粉）の2種類に分別し、処理します。

その2

①現状	【前年度（３０年度）実績】					
	汚泥(スラリー)	廃油	汚泥(油泥)	汚泥(防炭剤)	廃油(切削スラッジ)	廃油(油泥)
	67.35t	83.03t	0t	11.54t	6.65t	0t
	(これまでに実施した取組) ・ゴミやスラッジを除去し、油類の使用期間の延命をはかるようにしています。		(これまでに実施した取組) ・特に実施していることはありません。	(これまでに実施した取組) ・特に実施していることはありません。	(これまでに実施した取組) ・特に実施していることはありません。	(これまでに実施した取組) ・特に実施していることはありません。
②計画	【目標】					
	汚泥(スラリー)	廃油	汚泥(油泥)	汚泥(防炭剤)	廃油(切削スラッジ)	廃油(油泥)
	72t	90t	0t	13t	7t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・引き続き、ゴミやスラッジを除去し、油類の使用期間の延命をはかるようにします。		(今後実施する予定の取組) ・特に実施することはありません。	(今後実施する予定の取組) ・特に実施することはありません。	(今後実施する予定の取組) ・特に実施することはありません。	(今後実施する予定の取組) ・特に実施することはありません。

産業廃棄物の分別に関する事項						
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施していることはありません。	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施していることはありません。	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施していることはありません。	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施していることはありません。	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施していることはありません。	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施していることはありません。
	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施することはありません。	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施することはありません。	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施することはありません。	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施することはありません。	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施することはありません。	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施することはありません。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（30年度）実績】				
	廃油（濃縮液）	廃油（廃液）	廃アルカリ（廃液）	木くず	木くず（パレット）
	1,099.39t	15.45t	123.80t	16.89t	1.16t
	（これまでに実施した取組）			（これまでに実施した取組）	
	・廃油となる前の過程で上部の浮上油をオイルスキマーで取り出し、リサイクル可能な業者へ引取らせ、処理をしています。 ・オイルスキマーを増設し、リサイクル可能な浮上油の回収量を増やしました。 ・排水処理施設の保守・運転を適切に行い、廃油・廃アルカリの排出が少なくなるように努めています。			・木製パレットについては、木くずの排出量を減らすため、できる限り修理しています。	
②計画	【目標】				
	廃油（濃縮液）	廃油（廃液）	廃アルカリ（廃液）	木くず	木くず（パレット）
	1,180t	17t	135t	18t	2t
	（今後実施する予定の取組）			（今後実施する予定の取組）	
	・引き続き、廃油となる前の過程で上部の浮上油をオイルスキマーで取り出し、リサイクル可能な業者へ引取らせ、有価物処理化を進めます。 ・油のリサイクル可能な業者を探し、リサイクル化を進めます。 ・引き続き、排水処理施設の保守・運転を適切に行い、廃油・廃アルカリの排出が少なくなるように努めます。 ・引き続き、排水処理設備での処理量を増やし、業者処理量を低減します。			・木製パレットについては、木くずの排出量を減らすため、引き続き、できる限り修理しています。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	・廃油となる前の過程で上部の浮上油をオイルスキマーで取り出し、リサイクル可能な業者へ引取らせるようにしています。	・特に実施することはありません。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	・引き続き、廃油となる前の過程で上部の浮上油をオイルスキマーで取り出し、リサイクル可能な業者へ引取らせるようにします。	・特に実施することはありません。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（30年度）実績】						
	廃プラスチック類	廃プラスチック類（混合）	廃プラスチック類（油付）	ガラスコンクリート（蛍光管・ガラス）	ガラスコンクリート（廃却珪石）	鉱さい（耐火レンガ）	がれき類（耐火レンガ）
	573.10t	68.02t	78.50t	0.71t	9.113t	0.41t	0t
	(これまでに実施した取組) ・他社のプラスチック製パレットについては、返却するようにしています。			(これまでに実施した取組) ・蛍光管は、工場の増築・新築時について、省エネ型に変更し、廃棄の抑制につなげるようにしています。 ・珪石は契約時に可能な限り、業者に引き取ってもらうようにしています。		(これまでに実施した取組) ・特に実施していることはありません。	
②計画	【目標】						
	廃プラスチック類	廃プラスチック類（混合）	廃プラスチック類（油付）	ガラスコンクリート（蛍光管・ガラス）	ガラスコンクリート（廃却珪石）	鉱さい（耐火レンガ）	がれき類（耐火レンガ）
	610t	75t	85t	0.8t	10t	0.5t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・他社のプラスチック製パレットについては、引き続き返却するようにしています。			(今後実施する予定の取組) ・引き続き、蛍光管は工場の増築・新築時について、省エネ型に変更し、廃棄の抑制につなげるようにしていきます。 ・引き続き、珪石は契約時に可能な限り、業者に引き取ってもらうようにしていきます。		(今後実施する予定の取組) ・特に実施することはありません。	
産業廃棄物の分別に関する事項							
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・プラスチック類は、できるだけ金属を取り除き、分別するようにしています。 ・プラスチック類は油が付着したのもとそうでないものに分け、可能な限りリサイクルできるように分別をしています。			(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・蛍光管は、長さにより分別しています。 ・蛍光管は、明示の見直し（水銀使用を譲う）しました。 ・分別がしやすいように廃棄物置場の2S管理を確実にしています。		(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施していることはありません。	
	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・引き続き、プラスチック類は、できるだけ金属を取り除き、分別するようにしていきます。 ・引き続き、プラスチックは油が付着したのもとそうでないものに分け、可能な限りリサイクルできるように分別をしていきます。			(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・引き続き、蛍光管は、長さにより分別しています。 ・蛍光管は、破損しないよう、更に分別を強化します。 ・引き続き、分別がしやすいように廃棄物置場の2S管理を確実にしていきます。		(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に実施することはありません。	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 対象のものなし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 対象のものなし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 対象のものなし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（30年度）実績】 ※別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ※別紙の通り		

(第4面)

		【前年度（30年度）実績】						
産業廃棄物の種類		汚泥 （固形状）	金属くず （研磨粉）	汚泥 （スラリー）	廃油	汚泥 （油泥）	汚泥 （防炭剤）	廃油 （切削油等）
① 現状	全処理委託量	239.88t	246.08t	67.35t	83.03t	0t	11.54t	6.65t
	優良認定処理業者への 処理委託量	239.88t	246.08t	t	t	t	11.54t	6.65t
	再生利用業者への 処理委託量	239.88t	246.08t	67.35t	83.03t	t	11.54t	6.65t
	認定熱回収業者への 処理委託量	239.88t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
	（これまでに実施 した取組）	金属くず（研磨 粉）と分別し、 業者を分けて 委託処理をし ています。	汚泥（固形状） と分別し、業者 を分けて委託処 理をしています。	特に実施して いることはありません。	特に実施して いることはありません。	特に実 施して いるこ とはあ りませ ん。	優良認定処理 業者に処理を 委託していま す。	優良認定 処理業者に処 理を委託して います。

(第5面)

②計画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	汚泥 (固形状)	金属くず (研磨粉)	汚泥 (スラリー)	廃油	汚泥 (油泥)	汚泥 (防炭剤)	廃油 (印刷スラッジ)
	全処理委託量	255t	255t	72t	90t	0t	13t	7t
	優良認定処理業者への 処理委託量	255t	265t	t	t	t	13t	7t
	再生利用業者への 処理委託量	255t	265t	72t	90t	t	13t	7t
	認定熱回収業者への 処理委託量	255t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
	(今後実施する 予定の取組)	引き続き、金属くず(研磨粉)と分別し、業者を分けて委託処理をします。	引き続き、汚泥(固形状)と分別し、業者を分けて委託処理をします。	特に実施することはありません。	特に実施することはありません。	特に実施することはありません。	引き続き、優良認定処理業者に処理を委託します。	引き続き、優良認定処理業者に処理を委託します。
※事務処理欄								

(第4面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
① 現状	【前年度(30年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	廃油 (油泥)	廃油 (濃縮液)	廃油 (廃液)	廃アルカリ (廃液)	木くず	木くず (パレット)
	全処理委託量	0 t	1,099.39 t	15.45 t	123.80 t	16.89 t	1.16 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	1,099.39 t	t	t	7.43 t	0.03 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	1,099.39 t	15.45 t	123.80 t	16.89 t	1.16 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t
	(これまでに実施 した取組)	優良認定処 理業者に処 理を委託し ています。	優良認定処理業者 に処理を委託して います。	特に実施してい ることはありません。	特に実施してい ることはありません。	特に実施してい ることはありません。	特に実施してい ることはありません。

(第5面)

② 計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	廃油 (油泥)	廃油 (濃縮液)	廃油 (廃液)	廃アルカリ (廃液)	木くず	木くず (パレット)
	全処理委託量	0 t	1,180 t	17 t	135 t	18 t	2 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	1,180 t	t	t	9 t	1 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	1,180 t	17 t	135 t	18 t	2 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t
	(今後実施する 予定の取組)	引き続き、優良 認定処理業者に 処理を委託しま す。	引き続き、優良 認定処理業者に 処理を委託しま す。	特に実施するこ とはありませ ん。	特に実施するこ とはありませ ん。	特に実施する ことはありません 。	特に実施する ことはありません 。
※事務処理欄							

(第4面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度(20年度)実績】								
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	廃プラスチック類(混合)	廃プラスチック類(油付)	ガラス容器(蛍光灯・ガラス)	ガラス容器(廃却磁石)	紙さい(耐火物)	がれき類(耐火物)	
	全処理委託量	573.10t	68.02t	78.50t	0.71t	9.113t	0.41t	0t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	78.50t	t	t	0.41t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	573.10t	68.02t	t	0.71t	9.113t	0.41t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	
	(これまでに実施した取組)	特に実施していることはありません。	特に実施していることはありません。	優良認定処理業者に処理を委託しています。	特に実施していることはありません。	特に実施していることはありません。	特に実施していることはありません。	特に実施していることはありません。	

(第5面)

②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	廃プラスチック類(混合)	廃プラスチック類(油付)	ガラス容器(蛍光灯・ガラス)	ガラス容器(廃却磁石)	紙さい(耐火物)	がれき類(耐火物)	
	全処理委託量	610t	75t	85t	0.8t	10t	0.5t	0t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	85t	t	t	0.5t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	610t	75t	85t	0.8t	10t	0.5t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)	特に実施することはありません。	特に実施することはありません。	引き続き、優良認定処理業者に処理を委託します。	特に実施することはありません。	特に実施することはありません。	特に実施することはありません。	特に実施することはありません。	

※事務処理欄

(第5面)

②計画	【目標】※別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ※別紙の通り		
※事務処理欄			